

暖かい日の光が降り注ぎ、まだ梅の香りが残る今日、私たちは卒業の日を迎えました。本日、私たちのために素晴らしい卒業式を挙げていただき、誠にありがとうございます。

思い起こせば私たちの高校生活は新型コロナウイルスとともに始まりました。3年前、大人の第一歩である「高校生」と言う言葉の響きを感じるはずの、心待ちにしていた入学式が中止となりました。入学してから突然のリモート授業の実施となり、これから共に学んでいく仲間とも接することなく、これからの高校生活がとても不安になりました。

しかし、この3年間で私たちが充実した学校生活を送れたのは他にもない、そのコロナに抗いながらの明星での様々な出会いがあったからこそです。

友達、それはかけがえのない財産です。私は3年間で一生の宝物を得ることができた今、毎日の思い出が胸に去来します。各クラスが「勝利」と言う2文字を掴み取るために一致団結し、クラスの思いを込めたTシャツに汗を湿らせ、全力でグラウンドを駆け抜けた体育祭。お互いに意見を出し合い、各クラスでSDGsに絡めて、オリジナリティーあふれる出し物をした明星祭。どれも、コロナウィルスの影響で制限された中での開催となりましたが、コロナで苦しんだ分だけ思い出に残る素敵な行事を作り上げることができたのではないかと今は自負しています。

この学年の大きな特徴は、私たちの代から総合の授業を通して本格的に始まったSDGs探究授業です。世界の掲げる17の目標の中から、自分の興味のある分野について調べ、仲間たちとともに意見を出し合いながら、その目標の解決策を考えました。その成果として、ペットボトルを校内に持ち込まないことや、制服に関する規定を変更しラックスを導入するなど、国内の高校での先駆けとなる成句を得ることができ、何度もマスメディアに取り上げられる仲間もいました。

大切なのは「生きる力」。私たちは3年間のこの学びを通してやり抜くこと、対応すること、表現することなどの、社会で必要となる「力」を身に付けることができたと感じております。このように、共に協力し学び合った友達とも、今日で机を並べて勉強することや、ひとつ屋根の下で喜びを分かち合うことができなくなります。しかし、この友と過ごした日々の思い出を糧にこれからも自分の信じる道を歩んでいきたいと思います。

そして、日々の学校生活の中で、私たちがここまで成長できたのは、先生方の存在があったからです。新型コロナウイルスの影響で、教育現場に様々な変化があっても、私たちの成長第一に考えてくださり、先生方それぞれの個性を全開に様々なことをご指導していただきました。グローバル化が進む社会の中で、私たちの将来を広げられるように、時には熱く語り、時に私たちのプレゼンを聞いていただき、添削されたプリントが真っ赤になることもありました。また、友人関係や自我に悩んでいる時も、根気よく寄り添って、親身に何度も相談に乗ってくださり、私たちにとってとても心の支えとなりました。これらのことを通じて「知ること」「学ぶこと」「考えること」の大切さを尊び、自分の適性を信じて将来を考えるようになりました。本当に感謝しております。私たちはこれからそれぞれの進路に進みますが、先生方から授かった学びをしっかりと生かし、日々精進していきます。

そして、家族の皆様へ、皆様から受けたこの3年間の御恩、口にこそいたしませんでしたが、明星での日々の生活に皆様の礎があったこと等を忘れた事はありません。毎朝、どんなに忙しくてもお弁当を作り、学校へ送り出してくださいました。おかげさまで、高校生活3年間を通して、たくさんの素敵な友人や

先生方が会うことができ、充実した学校生活を送ることができました。本当にありがとう。これから私たちはまた一歩大人へのステップを踏んでいきます。まだまだ未熟でこれからももう少しだけ迷惑をかけることがあるかもしれませんが、皆様の支えの中でたくさん成長し、これからの社会の担い手であることを自覚して、明るく未来を切り開いていきます。

さて、ここにいない多くの在校生のみなさん。後輩の皆さんには「夢」と言う言葉を残して去りたいと思っています。「夢」を追い求め、見つけ、磨いていただければと思います。コロナの災いは歩みこそは遅いですが、収束に向かっていようです。高校生活３年間と言うものは人生の中で短いですが、その３年間で得るものはとても価値のあるものです。ぜひとも、勉強や部活動、友達と過ごす日々の学校生活を大切にして、実りある高校ライフをますます輝く明るいこの星の下で謳歌してください。

技術革新が進行する一方で、環境破壊、経済格差など混沌を極め、秩序の崩壊が進む現代社会、私たちは、それぞれの「夢」と言う大きな目標に向けて歩んでいきます。その「夢」までの道のりと言うものは決して容易なものではありません。これから目標に向けて必死に努力していく中で、幾度となく、私たちの前に不可能だと思える壁が立ちはだかることでしょう。しかし、明星の精神である「健康、真面目、努力」、そして「夢」と言う一念の思いを持ってすれば、どんな大きな壁でも乗り越えていき、明るい未来を掴み取ることができると私は確信しております。

なごり惜しいのは山々ですが、ここに列席いただいた皆様、自分を育ててくださった大勢の方に感謝を申し上げ、そして明星高校のさらなる発展をお祈りし、答辞とさせていただきます。

令和５年３月１日

卒業生代表

川北 陽斗